

外交史 I

科目ナンバリング INR-101
選択 2単位

山口 航

1. 授業の概要(ねらい)

この講義では、「主権国家」の誕生から第二次世界大戦までの時期に焦点を合わせ、外交史の基本的な流れを論じていく。政治・外交の基本的なしくみや今日的な課題などを幅広く学ぶ。

2. 授業の到達目標

- 1) 外交史の基本的な知識を得る。
- 2) 外交史を多角的に分析することができるようになる。
- 3) 今日の外交の諸問題をより深く理解することができるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

- 1) 平常点 30%(コメントなど)
- 2) プック・レポート 20%(教科書『日本外交の論点』)
- 3) 期末試験 50%

4. 教科書・参考文献

教科書

ジョセフ・S・ナイ・ジュニア、デイヴィッド・A・ウェルチ(田中明彦・村田晃嗣訳) 『国際紛争——理論と歴史[原書第10版]』 有斐閣、2017年

佐藤史郎・川名晋史・上野友也・齊藤孝祐編 『日本外交の論点』 法律文化社、2018年

5. 準備学修の内容

教科書の該当箇所を読むこと。

より深く学びたい人は、参考文献(適宜授業中に紹介する)も読むこと。
継続してニュースに接する習慣を身につけること。

6. その他履修上の注意事項

ノートをしつかり取ること。

外交史IIもあわせて受講すると理解が深まる。

受講者の関心に合わせて、授業計画の変更もあり得る。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 バランス・オブ・パワー
- 【第3回】 第一次世界大戦の起源
- 【第4回】 第一次世界大戦の展開
- 【第5回】 第一次世界大戦の終結
- 【第6回】 第一次世界大戦の影響
- 【第7回】 戦間期
- 【第8回】 集団安全保障の興亡
- 【第9回】 第二次世界大戦の起源
- 【第10回】 第二次世界大戦の展開
- 【第11回】 太平洋戦争の起源
- 【第12回】 太平洋戦争の展開
- 【第13回】 第二次世界大戦の終結
- 【第14回】 第二次世界大戦の影響
- 【第15回】 まとめ